

保護者向け案内書 大学進学及び就職への 準備度(レディネス)に 関する基準とその評価について



高校卒業後の進路において、「準備が整っている」とは何を指しますか？

例えばスポーツ選手であれば試合の場面ごとに状況を読んだプレーができるようになっていなければなりません。音楽家なら楽譜が読めて当然であり、また建設業者であれば工事を開始する前に計画書が必要です。生徒たちは今、大学進学や就職へ向けての知識を蓄えています。それは彼らが大学の教室、職場、研修プログラムなどに足を踏み入れたその日から何があっても対応できるように準備をしているということです。

進路先での成功にはどういったことが必要でしょうか？

基礎のしっかりしている生徒は大学進学・就職ともにまず基礎学力が高く、学習スキルが身につけており、また実用的な知識や常識があるため高校から大学・就職という新しい世界への移行が容易です。大学・就職への進路準備度(レディネス)の定義はそれぞれの州で具体的に文書化されています。

大学・就職への「進路準備基準」とは何ですか？

新しい教育基準は全米40州以上で導入されており、現在の社会に必要とされる批判的思考能力、問題解決能力、そして論理的思考力などが重視されています。この基準は各州共通基礎スタンダード(Common Core State Standards)と呼ばれ、英語と数学において学生が各学年で習得すべきスキルや基準がリストアップされています。新基準では授業で教わったスキルを試す試験が義務付けられていますが、これらのテストは習熟度検査であり、親や教師にとっては学生がどこまで習得できたか、また次の段階に進む準備が整っているかを確認する手段でもあります。各州の従来の英語・数学のテストに代わるものとして作成されました。



アセスメント

スマーター・バランスト・アセスメント・コンソーシアムは参加各州の教育者および各分野の専門家で構成された団体で、各州共通基礎スタンダードに添った質の高いテストの開発に取り組んでいます。この新しいテストは教師や親が生徒の学習を支援する上で役に立つ情報を提供することを目的に作成されました。教師は生徒たちがスキルを習熟していく過程を理解する必要があり、テストは教師が生徒全員のニーズにそった適切な学習指導をするための資料ともなります。

スマーター・バランスト・アセスメントについての詳細は以下をご参照ください。

www.smarterbalanced.org

その他の情報

進路に役立つ情報はどこで入手したらよいでしょうか？

お子様の学校を訪問し、担任の先生や校長先生と面談することをお勧めします。

以下のウェブサイトも合わせてご覧ください。

- ・ アチーブ・ザ・コア
www.achievethecore.org
- ・ 全米PTA
www.pta.org
- ・ 学びのヒーローになろう
(スマーター・バランスト版)
belearninghero.org

